作成:2008年11月 5日
改訂:2010年10月18日

# 製品安全データシート

## 1. 製品および会社情報

- 製品の名称 ：インクカートリッジ、記録用インク
- 製品のコード ：NSE-25BL、NSE-40BL
- 会社名 ：日本光電工業株式会社
- 住所 ：〒161-8560　東京都新宿区西落合1-31-4
- 電話番号 ：03(5996)8000(代)
- FAX番号 ：03(5996)8085(代)
- 推奨用途および使用上の制限 ：記録用インク

## 2. 危険有害性の要約

- 非常事態の概要 ：健康有害性物質
- GHS分類 ：

| | 項　目 | 混合物の区分 |
|---|---|---|
| 健康に対する有害性 | 急性毒性(経口) | 区分外 |
| | 急性毒性(経皮) | 区分外 |
| | 急性毒性(吸入:ガス) | 区分外 |
| | 急性毒性(吸入:蒸気) | 分類できない |
| | 急性毒性(吸入:粉塵、ミスト) | 分類できない |
| | 皮膚腐食性／刺激性 | 区分外 |
| | 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | 区分外 |
| | 呼吸器感作性または皮膚感作性 | 区分1 |
| | 生殖細胞変異原性 | 区分外 |
| | 発がん性 | 区分1 |
| | 生殖毒性 | 分類できない |
| | 標的臓器／全身毒性(単回ばく露) | 区分外 |
| | 標的臓器／全身毒性(反復ばく露) | 区分外 |
| | 吸引性呼吸器有害性 | 分類できない |
| 環境に対する有害性 | 水生環境有害性(急性) | 区分外 |
| | 水生環境有害性(慢性) | 区分外 |

- GHSのラベル要素 ：

絵表示またはシンボル ：

注意喚起語 ：危険

危険有害性情報 ：吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ。
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
発がんのおそれ。

注意書き　：安全対策
使用前に使用説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
屋外または換気の良い区域でのみ使用すること。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
個人用保護具を使用すること。
保護手袋および保護眼鏡／保護面を着用すること。
汚染された衣類は作業場から出さないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
環境への放出を避けること。

応急処置
皮膚に付いた場合は多量の水と石鹸で洗い、刺激または発疹が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。

保　管
日光から遮断し、容器を密閉して涼しい所／換気の良い場所で施錠して保管すること。

廃　棄
内容物や容器の廃棄は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

## 3. 組成および成分情報

- 単一の化学物質か混合物かの区別 :混合物
- 組成

| 化学名または一般名(濃度範囲) | CAS番号 | 官報公示整理番号(化審法・安衛法) |
|---|---|---|
| 染料 | (あり) | (あり) |
| グリセロール | 56-81-5 | 2-242 |
| ポリエチレングリコール | 25322-68-3 | 7-129 |
| ホルマリン<br>(ホルムアルデヒドとして:濃度範囲 0.5 ～ 0.75w%) | 50-00-0 | 2-482 |
| 硫酸塩 | 7664-93-9 | 1-430 |
| 水 | 7732-18-5 | ——— |

## 4. 応急措置

- 吸入した場合　：新鮮な空気の場所に移動させ、安静にすること。
  体調が悪い場合は医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合　：直ちに大量の水と石鹸で洗い流すこと。
  炎症の兆候がある場合は医師の診察を受けること。
- 目に入った場合　：直ちに水で数分間注意深く洗い流すこと。
  コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、水で洗浄を続けること。
  目の刺激が持続する場合は、医師の診察、手当を受けること。
- 飲み込んだ場合　：直ちに医師に連絡すること。
  口をすすぐこと。
- 応急措置をする者の保護　：救助者は状況に応じて適切な保護具を着用すること。

## 5. 火災時の措置

・消火剤　：粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、散水

・特有の消化方法　：一般消化器具以外の特別な消化方法を必要としない。

## 6. 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置 ：
作業者は適切な保護具を着用し、目、皮膚への接触や蒸気の吸入を避ける。
漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用する。
漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。
関係者以外の立入りを禁止する。
風上に留まる。
低地から離れる。
密閉された場所に入る前に換気する。

・環境に対する注意事項　：環境中に放出してはならない。
河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
屋内の場合、換気をよくして、蒸気の吸入を避ける。

・回収･中和　：紙あるいはウエスなどで拭き取り、密閉可能な空容器に回収する。

## 7. 取扱いおよび保管上の注意

・取扱い

技術的対策　：使用期限の切れたものは使用しないこと。
開栓後は早めに使用すること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
液の漏えいおよび蒸気の発散を極力防止する。

局所排気･全体排気　：屋外または換気の良い区域でのみ使用すること。

安全性取扱い注意事項　：使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
液の漏えいおよび蒸気の発散を極力防止する。
接触、吸入または飲み込まないこと。
蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

・保管

技術的対策　：保管場所は、床面に水が浸入、または浸透しない構造とすること。
付属のキャップを閉めて容器を密閉して、直射日光を避け、換気の良い室温の冷所で保管すること。

保管条件　：小児の手の届かないところに保管すること。

## 8. 暴露防止および保護措置

・許容濃度　：

| 化学名または一般名 | 管理濃度(ppm) | 許容濃度 (ppm) | |
|---|---|---|---|
| | | 日本産業衛生学会(2005年度版) | ACGIH (TLV-STEL)(2005) |
| ホルムアルデヒド | 未設定 | 0.5 | 0.3 |

・設備対策　：適切な換気を行うこと。

・保護具

| | |
|---|---|
| 呼吸器の保護具 | ：換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用すること。 |
| 手の保護具 | ：適切な保護手袋を着用すること。 |
| 目の保護具 | ：適切な保護眼鏡を着用すること。 |
| 皮膚および身体の保護具 | ：適切な保護着を着用すること。 |
| ・衛生対策 | ：この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。<br>取扱い後はよく手を洗うこと。 |

## 9. 物理的および化学的性質

- 外観 ：黒色液体
- 臭い ：わずかにある
- pH ：6.0 ～ 8.0
- 沸点 ：101℃
- 蒸気密度 ：17.5mmHg (25℃)
- 比重 ：1.05 ～ 1.10
- 溶解度 ：非常に良好

## 10. 安定性および反応性

- 安定性 ：常温下で安定
- 混触危険物質 ：酸化剤(発熱を伴って重合が起きる)

## 11. 有害性情報

- 曝露経路 ：目、皮膚、吸入、摂取
- 急性の健康有害性 ：大量に目に入ると刺激のおそれがある。
  大量に皮膚に付くと炎症のおそれがある。
  蒸気、ミスト、スプレーを吸入すると、呼吸器を刺激するおそれがある。
  飲み込むと胃を荒らすおそれがある。
- 発がん性 ：人に対して恐らく発がん性があると考えられる。

## 12. 環境影響情報

- 生態毒性 ：水生生物に対して毒性を有する可能性がある。
- 残留性･分解性 ：データなし
  ただし、ホルムアルデヒドは微生物等による分解性が良好と判断される物質である。
- 生体蓄積性 ：データなし
- 土壌中への移動性 ：物理化学的性質からみて、土壌環境に移動する可能性がある。
- 他の有害影響 ：物理化学的性質からみて、大気･水域環境に移動する可能性がある。

## 13.廃棄上の注意

- 残余廃棄物　：廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
  都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
  廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。
- 汚染容器および包装　：容器は清浄にして、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
  空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 14.輸送上の注意

- 国際規制　：
  海上規制情報　：IMOの規定に従う。
  航空規制情報　：ICAO ／ IATAの規定に従う。
- 国内規制　：
  陸上規制情報　：消防法、毒物及び劇物取締法の規定に従う。
  海上規制情報　：船舶安全法の規定に従う。
  航空規制情報　：航空法の規定に従う。
- 特別の安全対策　：高温、水漏れ、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行うこと。
  著しく摩擦または動揺を起こさないように運搬すること。
  食品や飼料と一緒に輸送してはならない。

## 15.適用法令

- 労働安全衛生法(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)　：ホルムアルデヒドを含有する。
- 化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)第一種／第二種指定化学物質　：該当しない。
- 毒物及び劇物取締法　：毒物および劇物に該当しない。
- 消防法　：危険物および指定可燃物に該当しない。

## 16.その他の情報

なし

本製品安全データシートは、作成時における最新の資料、情報、データに基づき作成したものでありますが、今後、新しい知見に基づき改訂する場合があります。
本製品安全データシート中の注意事項は、通常の使用条件において適用されるもので、全ての化学製品には未知の有害性があり得るので、ご使用者の責任において安全対策を実施してください。
本製品安全データシートの記載内容は、必ずしも情報の正確さや安全性を十分に保証するものではありません。

日本光電
日本光電工業株式会社
東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560
(03)5996-8000（代表）　Fax. (03)5996-8091
http://www.nihonkohden.co.jp/